はやま通信

≪学校だより NO.16≫
令和6年2月28日発行
栗東市立葉山小学校
児童数398名(2/28現在)

教育目標

㋱っきり話し、しっかり学ぶ　葉山っ子　㋮さしさあふれる　葉山っ子　㋦いにち元気な　葉山っ子

～自ら学び、自分の成長を実感しながら、仲間とともに伸びようとする子の育成～

「人とつながる力」～大人もコミュニケーション力を～

校長　池田 隆

心の温かさ、というものを見失わないようにしてゆけば、
大きく判断を誤ることは少ないと思う。誰にしろ、人を憎んだり、
痛めつけようとそそのかしたりする者の言うことは警戒した方がいい。
＜佐藤忠男　「大人になるということ」より＞

人を見下して、自分中心にふるまうことを「傲慢」といいます。残念ながら、人間は知らず知らずのうちに傲慢な態度をとってしまうことがあるようです。自分では、自分自身はかわいい存在であり、自分を守ろうとするので仕方のないことかもしれません。でも、「傲慢」というのは人として美しい姿ではありません。

子どもたちの学校生活においては、小さないさかいやトラブルはつきものです。学校内で起こる子どもどうしのトラブルは、伝え方や言い方など、コミュニケーションがうまく取れないことが要因となることが多くあります。トラブルや失敗は人との関わりを学ぶ機会であり、自分の言動や行動を見つめ、お互いの気持ちを考えることを通して、『過去と他者は変えられないけど、未来と自分は変えられる』という言葉のように、これから先どうしたいのか、どうすればよいかを考える、つまり「自分を磨く機会」です。

学校では、さっきまでお互いの悪口の応酬をしていた2人がすぐに仲よく遊んでいたり、下校する頃には肩を並べて笑顔で歩いていたりする姿を目にすることは少なくありません。そんな子どもたちを見ていると、大人の方がトラブルを引きずってしまうなど人間関係を修復することが難しい面があり、「人とつながる力」は、実は子どもの方が大人よりすごいものを持っているのではないかと考えます。変に大人が介入せず、子どもが持っている力を信じて自分たちで解決できるように見守っていくことも子どもの成長には必要です。

葉山っ子は、優しく素直で人のために惜しみなく力を発揮できる素敵な子どもたちです。令和6年度は「栗東市子育て教育Nextプロジェクト」で示されている「非認知能力の育成」にさらに力を入れて取り組んでいきます。育成したい非認知能力を大きく分けると「自分を高める力」「人とつながる力」「自分と向き合う力」の3つです。子どもたちの力を高めるためには、子どもと向き合う大人である私たち教職員自身も日々「非認知能力」を高めていかなければならないと考えます。

いよいよ令和5年度も最終の３月を迎えます。今年の「卒業証書授与式」は、3年生以上の児童が対面で参加し、１・２年生は教室にて一部オンラインで視聴します。「今年度のまとめの学習」、「学級・学年活動」、「6年生を送る週間」、などを通じて、子どもたちが自分の成長を実感し、次年度につながるように取り組んでいきます。子どもたちへの励まし・声かけなどよろしくお願いいたします。

《3月の主な行事予定》

月	火	水	木	金	土	日
				1 6年生を送る会 ③④	2	3
4 委員会活動⑥ 式場仮設営 (昼休み・5年) 呼びかけ練習 (長休み・在校生代表)	5 6年卒業おめでとう給食 卒業式練習② (3～5年)	6 分団児童会⑤ 分団一斉下校 (※1)	7	8 卒業式練習 ②③(3～6年)	9	10
11	12	13 PTA オアシスサ運動	14	15 卒業式練習 ①②(3～6年)	16	17
18 給食終了 卒業式前日 準備⑤⑥5年 (※2)	19 卒業式 3校時授業 (※3)	20 春分の日	21 3校時授業 (※4) 	22 修了式① 大掃除② 3校時授業 (※4)	23 春休み (～4月8日)	24
25	26	27	28	29	30	31
		春休み (～4月8日)				

※1　14:45分頃から分団ごとに下校

※2　1～4年生・6年生　13:30頃下校　　5年生15:30頃下校

※3　全校　11:30頃下校

※4　1～5年生　11:45頃下校

○ 新型コロナウイルスやインフルエンザの感染状況により、行事を延期または中止する場合があります。

≪ お 願 い ≫

来年度の「学級数」に関わりますので、今後、転居予定のある方は、できるだけ早く学級担任までご連絡ください。現段階で決定していなくても、可能性がありましたら、予定の情報でも結構ですのでご連絡ください。どうぞよろしくお願いします。